

日本聖公会
大阪教区教務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
総務局長 司祭 内田 望

(HP) <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> (e-mail) office.osaka@nsk.org

第461号 2018年6月24日発行

「すると、一同は聖霊に満たされ、**「霊」**が語らせるま
まに、ほかの国々の言葉で話
しだした。」使徒言行録2…4

私が韓国で初めて日本語を
勉強した時、日本語の先生は、
外国語を勉強すればその国が
好きになりますよと言いまし
た。本当に日本語を少しづつ
覚えるうちに、日本語がしゃ



べりたくなり、もうちょっと
話せるようになると、日本に
行きたくなくなりました。

いよいよ2006年京都に
来て、そのうちある教会で実
習をすることになりました。
教会の庭には大きな銀杏があ
り、秋になると落ち葉が大変
でした。日曜日は早めに教会
に行って落ち葉を掃きました
が、いつも牧師の奥様がすで

に掃いておられました。

ある日「おはようございま
す。奥様、顔が悪いですね」
と挨拶をしましたが、牧師の
奥様は、お返事もせずに、私
の顔を見ながらしばらく身じ
ろぎもなさいませんでした。
しばらくして、「えっ！私の
顔が悪いですか」と言われま
した。私は本能的に何か大き
な失礼を犯したと感じました。

聖霊降臨日に

心と心の交わり

司祭 マルチン 韓 相敦

今度は私の動きが止まってし
まいました。すると優しい牧
師の奥様は、「顔ではなく顔
色でしょう」と。「はい、そ
うです。奥様、風邪でしょ
うか。落ち葉は私が掃きます
ので、休んでください」と私は
言いました。犯した失礼を赦
していただくためにはそう言
うしかありませんでした。
言葉をうまく使わなかった

ことで、自分の思いを伝えら
れませんでした。むしろ反対
の意味を伝えてしまいました。
ただ、言葉ではうまく自分の
意思を表すことができませ
んでしたが、私の心は通じた
と思いました。そういう意味で
意思疎通は、言葉ばかりでは
なく、心ではないかと思いま
した。もちろん言葉を通して
心をかち合うことができま

すので、まずは言葉が大切に
ですが、それでもコミュニケーション
は、心と心の交わりだ
と思います。これによって人
と人の間に信頼関係が結ばれ
ていると思います。これは人
格と人格に出会うことでしょ
う。

このように、神様と人の間
の意思疎通は聖霊によってで
きるということが使徒言行録

第2章4―8節に記されてい
ます。「4すると、一同は聖霊
に満たされ、**「霊」**が語らせ
るままに、ほかの国々の言葉
で話しだした。7人々は驚き
怪しんで言った。『話をして
いるこの人たちは、皆ガリラ
ヤの人ではないか。8どうし
てわたしたちは、めいめいが
生まれた故郷の言葉を聞くの
だろうか。』ということす

聖霊の力により、ガリラヤ
の人が話したことを皆自分の
故郷の言葉で聞き取ることが
できました。これは聖霊降臨
日に聖霊に満たされた弟子た
ちの最初の働きであります。
すなわち、バベルの塔を建て
た罪により、言葉が混乱した
罰が解かれる瞬間です。この
聖霊の働きによって、人と人
の間はもろろんですが、人と
神様の間でもコミュニケーション
ができるようになったと思
います。この聖霊によって
神様の御心を知り、私たちの
思いも神様に伝えることがで
きるのです。

(ハン サンドン・高槻聖マ
リヤ教会牧師)

教区婦人会

昇天日礼拝を川口基督教会で
午後の総会后、新役員に引き継ぎ

エリザベツ 山村 小夜子

5月10日(木)、大阪教区婦人会は川口基督教会において、10時30分より昇天日礼拝を守りました。

当日は初夏とは思えない薄ら寒い天候でした。司式は磯晴久主教、説教は古澤秀利司祭が執り行つて下さいました。古澤司祭は「人は独りでいるのはよくない。私たちは互いに愛し合い、支え合う者として集められ、真に生きる者とされるために、復活されたイエスは天に昇られた。この出

来事に思いを馳せながら心を合わせ、共に感謝と賛美の祭りを続けましょう」と語って下さいました。

礼拝参加者は総計17人(教役者10人、男性8人)でした。信施金188、156円は、小名浜聖テモテ幼稚園に、遊具購入のため全額お献げいたしました。

そして昼食を挟んで12時45分より、第94回大阪教区婦人会総会が開催されました。開会祈禱を井上恵美子会長より



説教壇の古澤秀利司祭

頂き、議長は山口博子副会長が務められ、3年間の最後のご奉仕を果たして頂きました。昨年の活動報告、伝道部・福祉部の報告、会

新しく任命された

山村小夜子・会長(右)と
中尾由紀子・副会長(左)



計報告、と全て承認され、議案審議の結果、予算も可決されました。最後に婦人会の祈り「喜びをもって」を唱え、磯主教の祈禱と共に総会は無事終了しました。

その後、3年間の任期を全うされた前委員より新委員に引き継がれ、新会長・副会長の任命式を行って頂きました。磯主教より「いつもイエスさまが共におられます」と心強いお言葉と握手を頂き、チャレン内田望司祭の「ずっと支えます」と信頼感あるお言葉が、私の第一歩を踏み出すきっかけとなりました。

総会後はティータムとバザーを楽しんでもらいました。スタートを切つて喜びを分かち合いながら、これからの新しい3年間を共に歩んで行き

たいと思います。
主に感謝いたします。
(やまむら さよこ・教区婦人会会長、川口基督教会信徒)

第12回 ペンテコステ・ヴィジル

教派を超えて開催

ヤコブ 小出 裕司

今年で12回になるペンテコステ・ヴィジル(主催・聖霊降臨日前夕

の礼拝実行委員会、後援・大阪キリスト教連合会)が阿倍野教会(日本基督教団)で5月19日(土)17時~18時に開かれた。

当日の式文では、多くの工夫がされ、東方正教会典礼文、聖霊を呼ぶ祈り、「天の王、慰める



日本基督教団・阿倍野教会にて

なる者、命を与える主よ、来たりてわれらの内にお住まいになり、われらを諸々の汚れから清めてください。恵み深い方よ、われらの魂をお救いください。」を祈り、旧約聖書はエゼキエル書37章1節、14節、使徒書は使徒言行録2章1節、21節、福音書はヨハネによる福音書15章26節、27

(次頁4段目につづく)

者、真理の霊、全地にいまし、万物を満たす方、祝福の宝庫

創立130周年の大阪聖ヨハネ教会

歴史を振り返り 着実な歩み新たに

司祭 ペテロ 竹林 徑一

1888（明治21）年春、
帰米したジョン・マキム長老
（後の監督）には、大阪・道
修町1丁目に設立された婦人
学習会に、学問と人格に優れ
た婦人教師をリクルートする
という一つの使命が与えられ
ていました。今言うオード
イションに合格したのが、日
本伝道の篤い志を持った42歳



スライドで昔を振り返る

のリーラ・ブル女史でした。

ブル女史が来阪直後の主
日（5月27日）、婦人学習会
で有志信徒20人余と共に、教
会組織を協議決定して礼拝を
捧げたのが、大阪聖ヨハネ教
会の始まりです。管理のチン
グ長老や、大塚惟明伝道師の
牧会、次いで第一代牧師の皆
川晃雄執事（1891～明治
24）年9月着任）、第二代の
早川喜四郎長老（1900～明
治33）年着任）の時代、東区
伏見町、安土町、石町、釣鐘
町と場所を転々としましたが、
1902（明治35）年に、南
新町2丁目、今の中大江公園
南側に仮聖堂が完成し、赤レ
ングの本会堂は、1914（大
正3）年に竣工します。



見院、現在の聖ヨハネ学園）
の中心的指導者として、全力
奉仕しながら、教会を支えま
した。

当教会では、毎年5月第4
の主日に創立記念礼拝をして
きました。今年130周年を迎
えました。司式は竹林徑一司
祭、説教は1980年3月か
ら8年間ヨハネを牧会された
松岡虔一司祭（退職聖職）で
聖餐式を捧げ、松岡夫妻や、
当教会出身の浦地洪一司祭夫
妻も参加して祝会を持ちまし

（前頁よりつづく）

節、16章4b～15節が読まれ
た。共同祈願として

1 世界と日本の平和のため
に
（カトリック）

2 宣教のために（日本聖公会）

3 東日本大震災と他の災害
に遭われた被災者のため
（日本福音ルーテル）

4 社会の隅に追いやられ苦
しんでいる人々のため（日本
基督教団）

5 神の民の一致のために
（日本基督教団）

が捧げられた。
説教は、大柴譲治牧師（日
本福音ルーテル大阪教会）が、
「聖霊降臨く不協和音から協
和音へ」と題して、

「使徒言行録前半はペテロ
の宣教活動について、後半は
パウロの活動について記して

あるが、主人公は正に聖霊の

働きであり、これは聖霊行伝
である。使徒言行録は28章で
終わっているが29章以降1千
年を視野に入れ、その時代、

時代にも聖霊は働いておられる。
違いはあるが、力を合わせて
行きたい」と話された。

超教派による本礼拝にもつ
と多くの信徒が参加出来るよ
うに工夫し、次回は、多くの
人と礼拝・交流をしたい。

参加者総数69人（聖公会
関係者約10人）、献金額63,
783円は、「あしなが育英
基金東日本大震災・津波遺児
支援資金」へ送られた。

（こいで ひろし・大阪聖
アンデレ教会信徒、大阪キリ
スト教連合会代議員）

振り返り、これらを語り合いつ
つ、日々の地道で着実な歩み
を積み重ねる決意を新たに
した、交わりのひとときでした。
（たけばやし けいいち・大
阪聖ヨハネ教会牧師）

た。キリスト教の「記念する・
アナムネーシス」とは、過去
の思い出に浸ることではな
く、過去・現在・未来を一貫
している神様の宣教の業に与
かることであるという松岡司
祭のメッセージを胸に刻みな
がら、スライドで歴史を振り



社会福祉法人 東光学園
創立100周年記念式典

ダニエル 大久保 正彦

1918年にスコットランドの宣教師ジョージ・デンプ

シー師が、東光学園の前身であるジャパン・レスキュー・ミッション(婦人救済事業)を発足して

から100年目の節目にあたる本年。去る5月19日(土)にホテル・アゴラーリージェンシー堺において記念式典が開催されました。式典には竹山修身堺市長をはじめ、磯崎久大阪教区主教や聖公会の児童福祉施設、学園の卒園生など総勢221人が集い、盛大に挙行されました。冒頭で学園の女子児童によるハンドベル演奏をBGMに、100年を映像で振り返るスライドを上映し式典がスタート。前半では、法人や施設に対して多量にわたりご支援を下さった個人や企業、団体など12組の善行者への

感謝状贈呈、並びに20年勤めた職員7人への永年勤続表彰を実施。そして後半の余興では堺と縁の深い三味線の音色を、津軽三味線奏者・川本高寅氏の見事な演奏で堪能していただきました。また、式典終了後に階下の別会場にて二次会も開催され、こちらも卒園生、元職員を中心に109人が参加されました。上は86歳から下は20歳までの卒園生が一堂に会し、旧友や恩師との懐かしい再会を喜び、学園でのそれぞれの思い出を語り合う姿が印象的でした。東光学園で生活した人々、それをお世話してきた人々、その営みや様々な形で支援して下さった方々、これらお一人おひとりの歩みが100年の歴史を紡いでいるのだということに改めて強く認識する一日となりました。

(おおおくば まさひこ・聖ルカ教会信徒・社会福祉法人東光学園・児童養護施設長)

広島平和礼拝 2018のご案内

2018年8月5日(日)～6日(月)

場所：広島復活教会、平和公園

テーマ：ともに学び、行動し、祈ろう。そして一歩前へ。

聖句：狼は子羊と共に宿り 豹は子山羊と共に伏す。

子牛は若獅子と共に育ち、小さい子供がそれらを導く。(イザヤ書 11:6)

広島平和礼拝の目的

1. 原爆犠牲者を追悼し、世界平和のために祈る。
2. 時代を担う人たちに原爆の悲惨さ・戦争の愚かさを伝える。
3. 「主の平和」を学び、その実現のために活動する。

申込締切日：7月3日(火)

申込先：申込用紙に記入の上、大阪教区事務所にお送りください。



第134回「祈りと証しの会」

山本眞司祭「神様のなさることは…」

ダビデ 宇野 豊



第134回「祈りと証しの会」は、4月27日（金）午後7時

から大阪聖パウロ教会にて、今年退職された山本眞司祭に証しをして頂きました。証しでは、まず、どうして神学校に入り、牧師の道を歩むことになったのかを話されました。クリスチャンホームに生まれ、大阪に来たのが中学1年生の頃、当時、曾根崎にあった聖パウロ教会。阪急百貨店の中

を歩き回るのが楽しかったとのこと。就職は、教員免許を取得し採用試験にも合格し教員になる予定だったが、当時の大阪教区主教の小池俊男主教より「眞君、眞君、神学校に入らないか」と神学校への執拗（？）な誘いに「しつこく誘われたことや、まあどうせいつかは神学校に行くことになるだろう」との想いもあったため、教職を諦め、神学校に入学することになったとのこと。神学校生活から司祭按手式まで紆余曲折（わがまま？）があったようです。

司祭になられ開拓伝道だけをしたいの想いをもっておられました。現実には様々な仕事（したくない仕事、するつもりのない仕事）や様々な人との関わりが求められ、当時は「神様がなさることは、いやらしい！」と言っていたが、今になってとても貴重な体験をさせて頂き、自分自身の成長の糧となったと感じ、神様は、私にとって必要なことを授けて下さったと話されました。最後に「神様のなさることは、時に適ってうつく

しい！」「神様のなさることは、すばらしい！」と締めくくられました。大変貴重な体験談を証しして頂き感謝でした。なお当日の出席者は55人。献金44,850円は、日本キリスト教協議会（NCC）の働きのために献げたいしました。（うの ゆたか・聖贖主教会 信徒、連合男子会役員）



小さな梯子

「良い僕だ。よくやった。」

お前はごく小さな事に忠実だったから、十の町の支配権を授けよう。（ルカ19・17）

桃山学院大学でチャプレンをしている時、学生たちに次のような話をよくして頂きました。

「高い目標を掲げることも大切だけれども、あまり高い梯子を掛けて登るとおっこち

ると大げがをするから、小さい梯子を沢山登るといいと思う。仮におっこちでも大げがしなくてすむから」

私は、小さな梯子をたくさん登って、下を見ると「おお結構いいところまで来たな」となると考えています。

たとえば、大学は12世紀頃ヨーロッパで始まりましたが、教えたいと願う人がいて、学びたいと願う人が集まって大

学はできました。最初は寺子屋みたいだったでしょう。イエスさまの宣教活動も、一人二人と弟子たちが集まって始まりました。教会もイエスさまのことを伝えたいと願う人がいて、その声に「何を大切にしたらいいのかわからないのか」

意味は何か」など道を求める人が集まってきて形成されていきました。小さな働きと小さな出会いからすべては始まります。イエスさまも言われました。「よくやったお前は小さな事に忠実だったから、

大きな事を任そう」

もうお忘れになったと思いますが、私が主教になった時、1%の力を神さまと人々と教会にささげてくださいとお願ひ申し上げました。もう一度申しませう。1%の力を神さまと人々と教会におささげください。そして小さな梯子を登ることにしましょう。

（主教アンデレ）

長崎原爆記念礼拝

死の同心円から平和の同心円へ

日程：8月9日（木）10：30～
場所：日本聖公会 長崎聖三一教会
司式：主教 ルカ 武藤 謙一（九州教区）
説教：主教 オーガスチン 小林 尚明（神戸教区）
証言：司祭 サムエル 松岡 虔一（大阪教区）
主催 日本聖公会九州教区・長崎聖三一教会



「キッズフェスティバル」は京都・大阪の協働として、京都教区宣教局（教育部）と大阪教区宣教局（生涯学習委員会）が一緒に企画する教区行事です。3回目となった今回は、4月30日（月・休）に京都教区聖アグネス教会・平安女学院中学校高等学校グラウンドに両教区の子ども達が集められました。参加者は1



キッズフェスティバル2018

「種を蒔く人」のたとえを用い
神さまの惜しみない愛を体験

へレナ 斎藤 みち

「愛」という種を蒔いてくださっていることを知り、体験するとというプログラム。神さまは、決してよい土地だけに蒔くのではなく、惜しみなく「ばら蒔いて」くださっているということに焦点が当てられ、ブース（それぞれの遊びのコーナー）で、このたとえ話を「だれか」「どこに」「どうやって」「だれに」「何を」というポイントで聖職の方々にお話をいただきました。午前中は子ども達が仲良く

なるためにグループに分かれ、ブースで遊び（アクティビティ）を楽しみました。全員でお昼ごはんを食べた後は、午前中のプログラムを振り返りながら、自分にも種が蒔かれていることを分かち合いました。平安女学院中高グラウンドをお借りできたので、礼拝もグラウンドで。大きな風船の中へ入れておいた「自分が言われたらうれしい言葉」の

紙が最後にばらまかれるという設定でしたが、思っていたより風が強く、風船が飛ばされるというハプニングも喜びました。子ども達がそれぞれに奉仕を分担し、みんなで献げる礼拝を存分に味わうことができました。

（さいう みち・大阪教区生涯学習委員会委員・石橋 聖トマス教会信徒）



「ディアコニア」のテーマで話し合う

リーダー研修会

大阪城南キリスト教会を会場に

司祭 ヨハネ 古澤 秀利



5月3日（木・休）に京都教区宣教局教育部と大阪教区宣教局生涯学習委員会主催でリーダー研修会が行われました。大阪城南キリスト教会を会場に、青年と教役者合わせて13人が集いました。例年リーダー研修会

は午後から始まり会場で一泊していましたが、今年は午前10時に開始し昼食を挟んで夕方までに終わる半日のプログラムでした。

午前中は参加者の自己紹介が行われ、とくにキャンプなどの参加経験から思う事や抱負などが分かち合わ

れました。昼食後は部門別（小学生キャンプ、J'sキャンプ、キッズフェスティバル、グループ、青年活動窓口）の活動報告を聞き、今年のテーマの確認と分かち合いが行われました。

昨年はアングリカン・コミユニオンの「宣教の5指標」や、「教会の5要素」についての日本聖公会宣教協議会提言を踏まえて、「ケリュグマン」「み言葉に聴き、伝えること」が全体のテーマでした。今年は前年に続いて「ディアコニア」―「世界、社会の必要に応え仕えること」をテーマに、活発な話し合いがされました。小学生とJ'sキャンプはこのテーマを基に夏の準備を進めています。小学生キャンプは8月7日（火）～9日（木）、J'sキャンプは8月1日（水）～4日（土）に、どちらも北小松信徒研修所で開催されます。今年も参加者およびキャンプスタッフを派遣頂ければ幸いです。青年たちの働きを覚えてお祈り下さい。

（ふるさわ ひでとし・大阪教区生涯学習委員会委員、大阪聖愛教会牧師）



在日学習会
シリーズ開催

コリアタウンと朝鮮学校を訪問し、
在日の課題を学ぶ

司祭 クリストファー 奥村 貴充

日本では在日韓国・朝鮮人への偏見が今もなお存在し、それが社会問題となつていきます。特に、あるネット・サイトは否定的なコメントであふれかえつていて、格差社会の歪みから不満のはけ口が社会的弱者に向けられているのが現状です。

在日韓国・朝鮮人宣教協働委員会では正しい歴史理解と共生社会の実現に向けて、これまで「在日学習会シリーズ」を企画し実施してきました。5月16日(水)に開催さ

れた在日学習会シリーズは、

ファイルドワークの形で行われ、12人が参加しました。まずは午前10時にJR鶴橋駅に集合、聖公会生野センターの呉光^{オウクワン}現総主事の案内で商店街を歩き、コリアタウンのそばにある御幸森天神宮で在日韓国・朝鮮人ルーツの説明を聞きました。

今回の特徴は午後から大阪朝鮮第四初級学校を訪問したということとです。5時間目は授業参観、6時間目は校長先生による在日の子どもたちが置かれている現状を聞く講話でした。特に、学校で初めて母国の言葉に接するという話が印象的で、民族のアイデンティティーが疎外されている現実を伺いました。そういう中でいかに自己肯定感を持ちながら生きていくか、生まれながらにして背負った重荷と無邪気な子どもたちの姿を重ね合わせると、複雑な思いをした

主の平和がありますように。緑鮮やかな季節となりました。教会の夏の行事に向けた準備など、お忙しいことと存じます。

さて、例年のように、「外国人住民基本法」と「人種差別撤廃基本法」の制定を求める国会請願書・2018」が各教会に届いていることと存じます。

日本聖公会は、「外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会(外キ協)」の活動に参加しています。関西では、関西の外キ協に加えて「外国人との共生をめざす関西キリスト教代表者会議」があり、京阪神3教区の教区主教が参加しています。

ものでした。今もなお差別と偏見に満ちているこの日本社会の中で、人として当然の権利が保障さ

世界のすべての人々に開かれた社会を

『外国人住民基本法』と『人種差別撤廃基本法』の
制定を求める 請願署名 ご協力をお願い

主教 アンデレ 磯 晴久

現在日本で暮らす外国人住民はおよそ256万、その出身国数は196カ国になります(国連加盟国数は194)。また外国にルーツをもつ子どもは、100万人を超えています。そして帰化によって日本国籍を取得した外国人は約53,000人となっています。

これは日本の人口の3パーセントにあたり、単純な計算ですが、もし私が30人の人に会うとすると、その中の一人は、何らかの形で外国にルーツのある方となります。

このように日本社会は多国籍・多文化社会になりつつありますので、「共に生きる社会・多様性が活かされる社会」になることが大きな課題と言えます。

れ、住みやすい社会を実現していくためには、正しい学びが必要だと思わされる今回の在日学習会シリーズでした。

ます。外国にルーツを持つ方と共に生きる教会形成も課題となるでしょう。

ところで、この請願は20年来毎年行われていて、衆参両院の議長に提出されています。ただ、例年のことであるためか、最近は署名の数がとても減っています。どうか各教会でも呼び掛けていただいて、ご協力いただきますようお願いいたします。

日本社会が世界のすべての人々に開かれた社会になりますように、ご理解とご協力、ご加禱をよろしくお願いたします。

部数が足りない場合は、白い紙で結構ですので署名の面をコピーしてください。教区事務所にお届けいただけます。送ります。

(おくむら たかみつ・在日・韓国人宣教協働委員長、聖贖主教会牧師、聖ガブリエル教会管理牧師)

大切な家族（友達）が、宝物を失くして困っているところに遭遇しました。そこに4人の人が通りかかり、それぞれが声を掛けました。

一人目。「ええ、宝物を失くしてしまつたの!?大丈夫だよ!命がなくなつたわけではないんだから、何とかするよ」

二人目。「ええー!!あの宝物を失くしちゃつたの!!だから、あれだけ大切に保管しておくように言つてたやんか。アカンなあ」

三人目。「ホンマに…。じゃあ、私が失くした宝物と同じやつ買ってあげるよ!しかも新品でイイやつ☆」

四人目。「えっ。あの大事にしてた宝物失くしてしまつたん。それは辛いねえ。どうしたらいいかなあ。とりあえず私も一緒に探すね。どこにあるかなあ。どこにあ

聖職リレーエッセー ③



コンパッション

司祭 フランチェスコ 成岡 宏晃

るかなあ。どこにあるかなあ。さて、みなさんは何人目の人になりそうですか?「これが唯一の正しい答え」という

のがあるかどうかは、

わが毎日の生活の中で大切にしている聖書の中にはこのような言葉が記されています。「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」(ローマの信徒への手紙12:15)

イエス・キリストの福音を最も

わかりやすく、かつダイレクトに人と分かち合うことができる生き方、それは他者の心の思いに深く共感することです。

共感することは、簡単ではありません。宝物が本人にとってどのような価値のあるものであったのか、それを失くしたことによって、本人がどれだけショックを受けているのか、丁寧に相手と向き合うことから始めなければなりません。

「愛の反対は、憎しみではなく無関心である」——これは、マザー・テレサの言葉です。私たちが、弱く、小さく、貧しくさせられている隣人と、福音を分かち合うために、目の前にいる「あなた」に深く共感し、「あなたは独りじゃない」を伝えることが大切であると信じています。

と云いつつ、日常的に危ない橋を渡りがちな自分の娘が、失敗して泣きじゃくっているときに、つい「だから、やめとけ」と言つたのにと、共感のかけらもない私です。

※次回はお願ひします。
(なるおか ひろあき・大阪城南キリスト教会牧師・プール学院中学・高等学校チャプレン)

J's キャンプ 告知

中高生対象のキャンプです。
日程：8月1日(水)~4日(土)
場所：京都復活教会 北小松信徒研修所
(琵琶湖、大津市北小松鶴川)

大阪教区・台湾聖公会
協力宣教キャンプ

日程：8月21日(火)~27日(月)
場所：東光学園、コリアタウンの朝鮮学校
莊保共子氏(こどもの里代表)講演、他
内容：子どもの宣教
相談により部分参加も加(1日3,000円)
主催：大阪教区 台湾交流委員会

大阪教区と台湾聖公会 協力宣教キャンプ

持ち寄り食事会

日時：2018年8月24日(金) 18時~
場所：東光学園池田館
堺市中区土塔町2028
泉北高速鉄道深井駅からバスに乗り換え「土塔北口」下車

問合せ：司祭 クリストファー 奥村貴充
(協力宣教キャンプ実行委員会 委員長)
TEL 090-7480-4053

会費は無料ですが食事一品をお持ち寄り下さい。
18歳~30歳までの青年は手ぶらでも構いません。

主催：大阪教区 台湾交流委員会

世界の窓

○オーストラリア聖公会が大聖堂で和解を促進する芸術展示会

オーストラリアの社会福祉慈善団体「サマリタンズ」は、オーストラリアが国家レベルで行っている「国民和解週間」を促進するために、ニューサウスウェールズ州東部にあるニューカッスル・クライストチャーチ大聖堂において芸術展示会を開催した。その展示品のひとつである「The Sea of Hands (手の海)」は「サマリタンズ」の和解に対する関わりを象徴する展示物となった。そのオブジェは色とりどりに作り上げられた400の手が天を仰いでいるようなデザインをしており、和解と周知における作業完了の必要性を訴える意味を持つ。「国民和解週間」は5月27日から6月3日にかけて行われ「全てのオーストラリア人が、先住民であるアボリジニとトレス・ストレイト・アイランドの文化や歴史を学び、その知識を共有して国家の成長を

促す」機会を提供する目的がある。「サマリタンズ」会長のピータ・スチュワート主教はフェイスブックの記事に、「我々は奉仕する地域の原住民族の話に耳を傾けなければならぬ。また、我々は彼らと手を取り合ってパートナーとして共に成長するのだ。この働きがアングリカンにとって特別に重要なのである」と述べている。

促す」機会を提供する目的がある。「サマリタンズ」会長のピータ・スチュワート主教はフェイスブックの記事に、「我々は奉仕する地域の原住民族の話に耳を傾けなければならぬ。また、我々は彼らと手を取り合ってパートナーとして共に成長するのだ。この働きがアングリカンにとって特別に重要なのである」と述べている。

〈Anglican Communion News Service, May 29th, 2018〉

○タスマニア教区が虐待犠牲者救済のため、教区財産を売却

オーストラリア聖公会タスマニア教区は虐待被害者救済の資金を提供するため、売却できる78の教区財産リストを出版した。そのリストにある財産の大半は教会であるが、牧師館や賃貸物件および土地も含まれる。先月送られた教区便りで、リチャード・コンデイ主教は約80万オーストラリアドル（日本円で約6億6千万円）を提供すると明示した。この提案は教区会に

おいて協議されることとなる。コンデイ主教は「救済は非常に重要であり、性的虐待犠牲者に対する認識と支援を提供させ、正義を回復させるステップとなる。預言者イザヤは、神が正義を愛し虐げられた人々への償いを訴えている。神によるこの世の修復のために召されたものにとって、我々は救済提供の義務があるのだ」と語っている。タスマニア政府は5月22日に、この計画に参画することを発表した。この吉報に於いて、コンデイ主教は「性的虐待を受けてタスマニアの子ども達にとって、この日は本当に素晴らしい一日となった」と述べている。

〈Anglican Communion News Service, May 30th, 2018〉

邦訳：司祭 ヤコブ 松平功
（まつだいら いさお・守口 聖オーガスティン教会牧師、守口ぶどうのいえ施設長、桃山学院教育大学およびピール学院短期大学チャプレン）

教区成立95周年 大阪教区礼拝

テーマ：証し人は、あなたです

日時：9月30日（聖霊降臨後第19主日）

場所：プール学院清心館
（大阪市生野区勝山北1-19-31）

司式：主教 アンデレ 磯 晴久

説教：主教 アンデレ 中村 豊（前神戸教区主教）

午後のプログラム

- ・広島平和写真展 …………… 企画：社会宣教委員会
- ・キッズ広場〈詳細未定〉… 企画：生涯学習委員会

小学生キャンプ2018

Let's Go! ピワコニア

日時：2018年8月7日（火）10時00分
～8月9日（木）15時ごろ

場所：京都復活教会 北小松信徒研修所
（琵琶湖、大津市北小松鵜川）

対象：小学4年生～6年生

参加費：1万円（当日お持ち下さい）

申込締切：7月23日（火）必着

申込先：日本聖公会京都教区教務所

主教座聖堂（川口）と会館の改修工事に着手

川口基督教会管理牧師 司祭 ペテロ 竹林 徑一

が増加している、大きな利用価値・意義を有しています。

主教座聖堂・川口基督教会は、2020年に創立150周年を迎えます。諸行事・事業のための募金も始まりました。

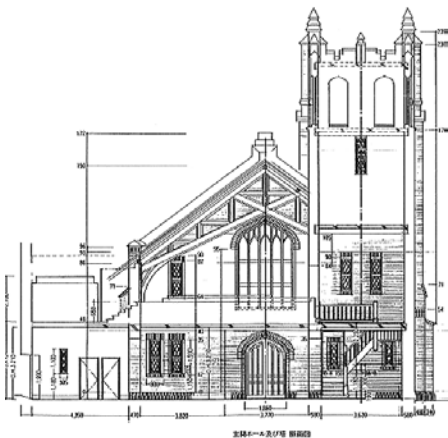
また同時に、赤レンガの現聖堂の竣工後100年の節目でもあります。大阪府登録有形文化財の指定を受け、来訪見学者の足が引きも切らない状況です。

この建築物に義務付けられている火災報知設備を、今秋までに設置する必要性に迫られており、また雨天時や夜間には祈祷書・楽譜の文字も見辛く、照明設備の改善が緊急課題でした。また、会館も阪神淡路大震災後の建築ながら20年を過ぎ、エレベーター設備の改修、3Fホールのエアコン機器の寿命に伴う全面取り替えにも迫られています。

まずは、高い足場組みを必要とする「報知器設置」と「照明機器LED化」を一挙におこない、ついでエレベーター改修に着手することになりました。5月13日（日）に堅信受領者（臨時）総会が開催され、質疑後500万円の募金開始が承認されました。

川口基督教会の諸施設は、

教会単立の設備であるだけではなく、教区の主教座や日本聖公会の器として、また市民に開放された町の文化資産・ランドマークとしても（最近、映画撮影やスチール写真等の申し出



が求められる、大きな利用価値・意義を有しています。今回は、先の大屋根工事の例に学びながら、大阪府教育庁文化財保護課に補助金下付も申請中ですし、聖堂玄関に大きな「維持管理協力」のための募金箱を置くことが、全会一致で認められ作製中です。欧米の有名な教会のように、教会員だけで守るのではなく、町ぐるみで大切に活用する方向性を模索したいと思えます。

6月に開始した500万円の募金だけでは、会館の大型空調機取り替えや、あちこちで生じているレンガ壁の雨水漏れ防止工事など、今後の課題にはとうてい不十分です。大阪教区内外の皆様のご理解とご協力を、今後もよろしく願っています。
*ご協力の際は、郵便振替口座《番号：00930-9-21148、加入者名：川口基督教会》に、「聖堂・会館設備改修協力」と記してください。

ピアノ教室のご案内

大阪聖ヨハネ教会の実践

ピアノを通して
社会性や人間性が育っていく

3歳から始めるグループレッスン

♪レッスン

幼 児ピアノ…月3回火曜日 (5,500円)

シニアピアノ…月2回火曜日 (3,000円)

※見学、体験、随時受付中

♪指 導 細江和代・高木弘子

♪問合せ 06-6941-5820 (大阪聖ヨハネ教会)

大阪 JOCS・関西 JOCS 共催

オープンサタデー

— 主 題 —

タンザニアにまかれた種

～「みんなで生きる」を考える～

講師 タンザニア派遣医師 弓野 綾氏

日時 7月28日(土) 14:00～16:00

場所 JOCS 関西事務所
(大阪聖パウロ教会3階)

費用 500円(資料・お茶代)

申し込み 06-6359-7277 (事前申し込み)

教区の動き

常置委員会報告

4月11日(第7回定例)
5月17日(第8回定例)

I. 主教報告

*桃山学院大学において、大阪聖アンデレ教会が位置する敷地に学舎を建設し、その建

物内に同教会を移築したいとする案が示され、同教会の臨時堅信受領者総会で討議の結果、この案が承認決議された。工事中の仮住まいの礼拝場所を検討中。

*5月19日(土) 東光学園100周年記念式典が開催される。
*6月5日(火)〜7日(木)、日本聖公会第64(定期)総会開催。会期中に横浜教区主教

選挙が行われる。

*東京教区主教選挙は9月1日(土)に予定。

*大阪教区・京都教区特別協働教区として、両教区主教が人事異動に関して話し合いを行っている。

*秋の教区礼拝に関して、説教者は中村豊主教(前神戸教区主教)にお引き受けいただいた。

II. 3局長報告、及びその他諸報告

*教区共同墓地の設置につい

て、管財委員会で検討中。広さは6×8区画(1区画は80cm×80cm)は必要と考えられ、取得費用は6000〜10000万円になる。教力所の墓地を検分する予定。

*OK委員会において、6月30日(土)大阪教区・京都教区合同礼拝の打ち合わせ。ニュースレター第2号の発行。両教区間の人事交流等の諸報告。

*台湾交流委員会より、今夏、大阪で開催される台湾聖公会との「協力宣教キャンプ」について予算書が提示された。

III. 協議事項

*第120(臨時)教区会議事録を確認。

*大阪城南キリスト教会4階居室(教区所有)の付属設備老朽化による修繕実施を承認。
*磯晴久主教より、大阪教区の組織スリム化を考えたいとの諮問を受け、引き続き種々検討することを確認。

*川口基督教会が大阪府の有形文化財指定を受け、これに伴う諸設備、及び150周年(2020年)のための事業対策等、喫緊の財政支出課題があ

り、同教会で対応を協議中。教区としても、主教座聖堂の施設維持管理の観点において対応が必要であり、関わりをもつことを確認。

*金山将司執事から司祭志願書が磯晴久主教宛提出され、川口基督教会よりの推薦書を合わせて確認。検討の上、これを是認。

*総会出席代議員に関して、竹林徑一司祭から千松清美司祭に変更することを了解。

教会・施設の動き

尼崎聖ステパノ教会

○5月27日(日) 服部緑地外国人墓地にてミス・コックス記念野外礼拝が行われ10人が出席しました。

○阪神間三教会信徒の集いを7月22日(日) 14時から開催、ゲストに落語家の桂出丸さんを招く予定です。

大阪聖パウロ教会

○5月12日(土) 当教会に活動拠点を置くJOC S 関西事務局は、「第24回関西JOC S バザー」を開催した。晴天に恵まれ、京阪神各地のJOC

よろこびの歌を歌おう

京都教区信徒の集い

若い人はいないし教会財政も苦しいし、この先どうなるのやら。どの教会にも共通の悩み。そんな時こそみんなで喜びの歌を歌い、そして元気な教会の神父のお話を聞いて私たちも元気を取り返しましょう。

日時：2018年9月16日(日)〜17日(月)
場所：ホテル平安の森京都(京都市左京区岡崎)
参加費：18,700円

☆プログラムその1

『みなで喜びの歌を歌おう』

皆で歌い聞きおしゃべりしてよろこびに満たされましょう。

☆プログラムその2

『元気な教会の話の間こう』

「福音を説明する司祭ではなく、宣言する司祭」として年間百名もの洗礼を授けている、カトリック教会の晴佐久昌英神父のお話を聞きましょう。

詳しい内容と参加申し込み書は大阪教区皆様の教会宛に送りますので、誘い合っの御参加をお待ちしております。

2018年京都教区信徒の集い実行委員会
(当番 京都復活教会・京都聖ヨハネ教会)

教区関係教役者
逝去者記念聖餐式

◇ 7月11日 (水) 午前10時30分

於 主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 司祭 マルチン 韓 相敦

司 祭 ウォルター・J・エドモンズ (1889.7.1 英)

伝道師 野村 志津 (1997.7.1)

宣教師 エリザベス・メータ・ソフィー・ヒューボルト (1934.7.5 英)

伝道師 フィベ 山上 操 (2014.7.9)

主 教 パウロ 久保淵 豊彦 (2006.7.12)

主 教 アーサー・ウイリアム・プール (1885.7.14 英)

宣教師 オクタビア・ジュリアス (1942.7.15 英)

宣教師 エミリー・サンドル・フォックス (1942.7.20 英)

司 祭 ヨハネ 木川田 正毅 (1990.7.20)

司 祭 堀江 議作 (1928.7.21)

執 事 永田 保治郎 (1941.7.21)

伝道師 中村 貞子 (1953.7.23)

宣教師 エセル・アグネス・カーライル (1957.7.23 英)

司 祭 西田 弥吉 (1945.7.24)

宣教師 ジェーン・アン・スタベリー (1963.7.24 英)

司 祭 サムエル 堀江 光児 (1990.7.25)

主 教 マルコ 小池 俊男 (2011.7.28)

宣教師 ロレッタ・レオナルド・シヨウ (1940.7.29 カナダ)

◇ 8月8日 (水) 午前10時30分

於 主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 司祭 ペテロ 齊藤 壹

主 教 エドワード・ビカステス (1897.8.5 英)

主 教 ヘンリー・セントジョージ・タッカー (1959.8.8 米)

宣教師 アグネス・S・ウイリアムス (1970.8.9 英)

司 祭 ヨハネ 桜井 猶次郎 (1945.8.10)

主 教 ペテロ 藤本 寿作 (1969.8.10)

宣教師 シルビア・ルイス・ケンドール・ブッシュ (1966.8.11 英)

司 祭 関 翔 (1953.8.18)

宣教師 キャサリン・アリス・サルヴァイン・トリストラム (1948.8.24 英)

伝道師 ルツ 中村 光尾 (1978.8.30)

*教役者逝去記念聖餐式は、原則毎月第2水曜日午前10時30分から、主教座聖堂(川口基督教会)で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

祝 受 洗



○西宮聖ペテロ教会
ダニエル 藤井 傑勝 (4月10日)
クララ 下村 恭子

○聖贖主教会
ルツ 田中 壽子 (4月15日)
クララ 下村 恭子 (5月6日)
ヨシユア 前田 弘幸 (5月6日)

○西宮聖ペテロ教会
クララ 金高 直子 (4月11日・86歳)
ダニエル 藤井 傑勝 (4月21日・89歳)

魂の平安を
祈ります

○川口基督教会

クララ 小坂田サトエ (4月26日・91歳)
グレゴリオ 山田 義雄 (5月2日・77歳)

CS会員やボランティア・各教会関係者等400人を超える方が来会した。バザー収益は公益財団法人日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)の海外での活動のために用いられます。

祝 受 按



○東豊中聖ミカエル教会
ヨハン 青山 一朗 (5月27日)

○大阪聖アンデレ教会
パウロ 藤原 康城 (5月13日)
ヨハン 青山 一朗 (5月27日)

○大阪聖愛教会
エステル 西村 慶子 (4月18日・64歳)
テモテ 塩谷 昭雄 (5月23日・89歳)

お詫びと訂正

前号掲載の記事の間違いを
お詫びして、訂正いたします。

ヨセフ 須佐美浩一 (5月5日・79歳)
○聖贖主教会
マルタ 山野上由紀子 (5月2日・76歳)

○14頁5段目…大阪聖愛教会
逝去者
(誤) 武内 善彦
(正) 武市 善彦

